

## 自宅での生活を保ってほしい

住み慣れた地域、  
自宅で生活を維持する為にリハビリを提供したい



愛知県西尾市徳次町の介護老人保健施設「やまお」の介護の現場で働く加地直浩さんにお話を伺いました。

— お仕事の内容は？

理学療法士として入所者様、通所リハビリのご利用者様のリハビリテーションを行っており、利用者様に応じたリハビリテーションを実施していきます。また主任業務としてスタッフ採用時の面接や部内の管理業務も行っています。業務が円滑に行え、職員が働きやすい職場環境を保てるよう努めています。

— この仕事を選んだきっかけは？

現在に至るまで理学療法士として病院でのリハビリ、在宅支援診療所で

の訪問リハビリに従事して参りました。病院、在宅でのリハビリ共にやりがいがありました。事情があり転職する事となりました。自分の目標を考慮し就職活動をしている際、現在の施設からお誘いを頂き、今まで経験のない施設でのリハビリ業務でしたが、新しい事にチャレンジしたいと思ってお世話になる事になりました。

— 今の仕事で大変なことは？

担当利用者様のリハビリ業務に加え、部内の管理を行う事です。状況に応じて、瞬時に判断し適切に対処しなければならぬ事が多くあります。

自分の判断が正しかったか不安になる事もあります。リーダーシップがとれるよう努めています。職員が協力してご利用者様の要望に沿えるよう、自分にできる事は何かと自問自答しながら、やりがいのある魅力的な職場作りを目指しています。

— やりがいを感じる時は？

理学療法士としては、ご利用者様から「痛みが楽になりました」「以前よりよくなりました」等笑顔や感謝のお言葉を頂いた時には、リハビリの仕事をしていたよかったです。

が多いです。また事業所として短時間通所リハビリの提供を開始しましたが、開設に至るまでは苦勞も多く試行錯誤を繰り返しました。成し遂げた際の達成感、新しい事を行っていく経験は、今後活かす事ができるのでやりがいを感じています。

— これからの目標、将来の夢は？

リハビリの責任者として通所リハビリサービスの円滑な運営、ご利用者様の満足度向上を図り、地域ケアシステムの一端を担えるよう地域の皆様に必要とされる事業所を目指していきたいと考えています。

理学療法士としては、機能訓練を通じてご利用者様の能力向上や日常生活の維持に繋がるよう少しでもお役に立てるよう努めていきたいです。これからも新しい事に挑戦しキャリアアップを目指していきたいです。



介護老人保健施設やまお  
リハビリテーション主任  
理学療法士  
加地直浩さん (41歳)